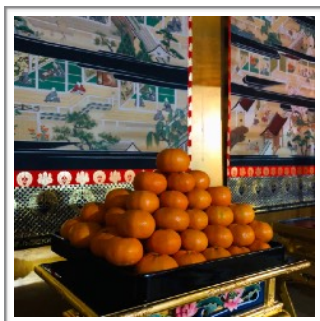


行事報告・御礼

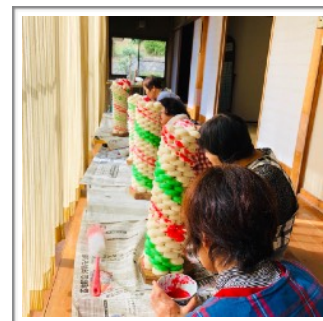
11月10日（土）、11日（日）の2日間「元中通り組巡番報恩講」の法要が執り行われました。毎月「ご消息披露（法話会）」を行っている9ヶ寺合同での「報恩講」は、当山では実に8年ぶりに勤まりました。親鸞聖人のご遺徳を偲び、お念仏が受け継がれていることを慶んで、お祝いする本法要では、10日には雅楽演奏を交えたお勤めが行われ、11日には36名ものお稚児さんに参拝頂くご縁を頂戴しました。ある保護者様より、「ジッとしていない我が子にハラハラしましたが、親の立場で参拝してみると、自分自身も、両親や祖父母に成長を願われていたのだなぁと実感出来ました」と頂いたお言葉が印象的でした。御講師は、甲斐孝文師（熊本教区雲晴寺住職）をお迎えしました。サラリーマン川柳に始まり、私共をお育て下さる阿弥陀様について、様々な寓話を通してお伝え下さいました。ご多忙の中、準備から当日の運営に至るまでお力添え下さった総代役員、講中、婦人会、おまかないをお手伝い下さった皆様等、多くのお陰様により、賑々しく法要が勤まりました。この場をお借りして深く深く御礼申し上げます。



講中の皆様によるテント準備



旬のみかんもお供え



美しく仕上がったお華束



婦人会の皆様の晴れやかなお着物姿



お稚児さん境内に大集合



ご法話の御講師 甲斐孝文師

今後の予定（12～2月） ご家族、ご友人の皆様お誘い合わせの上、どうぞお参り下さいませ

12月	7日（金）	19時～	林家染二落語会@西教寺
	16日（土）	13時～	元中通り蠟燭講ご消息披露（法話会）@光徳寺
	31日（月）	23時半～	除夜会（除夜の鐘）@明行寺
1月	1日（火）	10時～	元旦会@明行寺
	15日（火）	13時～、19時～	御正忌報恩講@明行寺
	16日（水）	10時～、13時～	御正忌報恩講@明行寺 講師：亀原涉海師（荒尾市 西養寺）
2月	2日（土）	13時半～	仏教壮年大会@西教寺

< 2018年の締め括りに... 「除夜の鐘」 ついてみませんか? >

12月を迎え、今年もあとわずかとなりました。皆さまはどのような1年をお過ごしでしたでしょうか。明行寺では大晦日に「除夜の鐘」を108回つきます。これは煩惱の数とされ、一般的には「煩惱を打ち払うために」除夜の鐘をつくと言われます。しかし私たちの中にある煩惱、「怒り、腹立ち、そねみ、ねたむ心」は鐘をついたとしても、止まることも消えることもありません。除夜の鐘を通して自らを見つめ、1年間を振り返るご縁に遇うのが浄土真宗らしい「除夜会」の過ごし方なのかもしれません。皆さまお誘い合せの上、「日々のお陰様により新年を迎えることができます」と仏様にご報告し、そして身体の芯から温まる「粕汁」を食べに、明行寺へお越し下さいませ。

■ 日時... 2018年12月31日（月）午後23時半～ @明行寺

■ 募集対象者... 御門徒内、外どなたでも大歓迎

■ スケジュール

時間	内容	場所
23:30	除夜会のお勤め、ご挨拶	明行寺本堂
23:45	鐘撞き開始	鐘撞き堂（山門の上）
～	粕汁の振る舞い/記念品お渡し/書き初め	明行寺本堂
25:00	鐘撞き終了（予定）	鐘撞き堂（山門の上）



==コラム「浄土真宗ではお正月をどのように迎えるのですか?」==

浄土真宗の多くのお寺で元旦会（がんとんえ）、修正会（しゅしょうえ）が行われます。元旦会は「元旦の法要」という意味です。新年を祝うとともに、今年もお念仏申す人生を歩む決意を新たにする仏事です。ところで、初詣では、神さまや仏さまの前で手を合わせ、自分の願いが叶うよう祈りを捧げるものだと思っている人が多いようです。私たちは願いが叶ったならばご利益があったと思い、さらに別の願いが起こってきます。どれだけ願いが叶ったとしても、満たされることはないでしょう。反対に願いが叶わなかったならば、「こんなに祈っているのに」という思いにもなります。願いが叶っても叶わなくても、自己中心的な思いから抜け出すことは出来ません。

浄土真宗は、私の願いを叶えてもらうのではなく、阿弥陀如来の願いを聞く教えです。阿弥陀如来は、苦しみ悩み傷つけあう私たちのことを決して見捨てることなく、安らぎを与えようと願われつづけています。私の願いを叶えようと祈る人をも救おうとはたらきつづけている仏さまです。一年の始まりを元旦会にお参りし、共に阿弥陀如来に願われている人生であることを確認したいものです。

～前田壽雄著書「浄土真宗本願寺派 仏事Q&A」（国書刊行会）より～

前田壽雄師

昭和49年北海道生まれ。浄土真宗本願寺派専念寺衆徒。武蔵野大学仏教文化研究所研究員、通信教育部人間科学部人間科学科准教授。浄土真宗本願寺派東京仏教学院研究科講師。著書に『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』『教行信証のことば一やさしい法話一』（本願寺出版社）がある。明行寺若院が神奈川県上正寺に勤めていた際、勉強会等でお世話になった恩師。

浄土真宗本願寺派 明行寺

検索



Instagram

はじめました@myogyoji.1620



明行寺の行事や普段の様子をお知らせしております。是非ご覧下さいませ！